

激動期の浮世絵

な かに ゆ り

講師

中谷有里さん 高知県立美術館学芸員



プロフィール

東京大学大学院人文社会系研究科博士前期課程修了。2014年4月より高知県立美術館の学芸員として日本美術や郷土美術を中心とするコレクション展、企画展を担当。

多色刷り木版の浮世絵（錦絵）は18世紀に確立されてから明治期に至るまで、社会と密接にかかわりながら庶民に親しまれました。幕末維新の社会の激動期においては、錦絵にも主題、表現手法、とりまく環境などに、さまざまな変化が訪れます。

本講演では揺れ動く時代ならではの浮世絵の魅力について、美術史の観点を交えながらお話します。

申込
不要

●2017(平成29)年6月17日(土) 午後3時～5時

●高知市立自由民権記念館 民権ホール

高知市棧橋通4丁目14番3号

※駐車場あります

主催 高知近代史研究会 高知市立自由民権記念館

《連絡先》高知近代史研究会事務局 電話:088-831-3336(自由民権記念館2階 学芸)